

2009年1月19日

## 「インターシステムズ イノベータ・アワード 2009」募集のご案内

インターシステムズでは、毎年「InterSystems DEVCON」のハイライトの1つとして、「イノベータ・アワード」の表彰を行っております。「イノベータ・アワード」は、インターシステムズの技術を活用し、創造的で、かつ優れた技術力で開発を行ったITプロフェッショナルへ贈られます。

次のページから「インターシステムズ イノベータ・アワード」へ、お客様のソリューションをエントリーする為のガイドラインをご案内いたします。アワードに選ばれたソリューションには、DEVCON2009にて表彰、賞金が贈られます。

2009年度の「インターシステムズ イノベータ・アワード」は、Computer World 誌のご協力の下、実施する運びとなりました。今回は、賞金の授与に加え、最終選考に残ったソリューションは、ホワイトペーパーの中でご紹介いたします。本ホワイトペーパーは、ComputerWorld 誌(米国誌)への掲載も予定しております。

「インターシステムズ イノベータ・アワード」、また同時に実施予定の「学生対象 イノベータ・アワード」の発表と表彰式は、2009年3月22日～3月25日に、米国アリゾナ州フェニックスで行われる「DEVCON 2009」にて行われます。この機会に、ぜひご参加ご検討頂ければ幸いです。

皆様のご応募をお待ち申し上げます。

### <ご参考:「イノベータアワード 2008」受賞ソリューション >

#### 一等賞

企業名: CSC

所在国: オランダ

ソリューション名: LSP

Cache 学生アワード

チーム名: Atern Panchoyan チーム

学校名: モスクワ物理工科大学

アプリケーション名: Steady SCM

#### 二等賞

企業名: Foren

所在国: 米国

ソリューション名: ED ダッシュボード

特別社会貢献賞

企業名: Lunar Technologies

所在国: スリランカ

ソリューション名:

開発途上国における医療情報について(MDS スリランカ)

#### 三等賞

企業名: ForHealth Technologies

所在国: 米国

ソリューション名: IntelliFlowRx

## 「インターシステムズ イノベータ・アワード 2009」募集要項(全エントリー共通事項)

～ Computerworld 誌のご協力により提供 ～

### 応募期間:

2009年1月26日(月)～2009年2月18日(木)

\* インターシステムズジャパン・日本オフィスでの受付は、2月18日までとなりますので、お早めのご応募よろしくお願いいたします。

### 応募方法:

次の応募書類を作成の上、郵送もしくは E-mail(info@intersystems.co.jp)にてご提出下さい。  
(手書きの応募書類は受け付けておりません)

- 応募書類(本エントリーガイドラインに沿って、作成いただけますようお願い致します)。ソリューション名および会社名を、応募書類の全ページの上部に表記をお願いいたします。
- 御社ロゴの画像ファイル(Jpg、又は Eps 形式)

### 応募書類の提出先、問合せ先:

インターシステムズジャパン株式会社  
〒160-0023  
東京都新宿区西新宿 6-10-1 日土地西新宿ビル 17F  
マーケティング部 国分  
Tel: 03-5321-6200  
Email: info@intersystems.co.jp

応募書類には、企業・担当者のコンタクト情報(企業名、ご住所、ご担当者様名、お電話番号、E-mail アドレス)をご記載下さい。上記の情報がいずれかでも無い場合は、無効とさせていただきますのでご了承下さい。

また、応募書類は**全て英語**でご作成下さいますようお願い申し上げます。複数エントリーされる場合は、1つの1つのアプリケーションにつき、応募書類を1式ご作成下さいますようお願い致します。

## エントリ ガイドライン(全エントリ共通事項)

### 応募資格:

過去3年以内に Cache、又は Ensemble を使って開発されたソリューションに限ります。また、機能検証が終了し、プロジェクトの実施が決定され、且つ Cache または Ensemble のライセンスを購入されたプロジェクトに限ります。昨年のアワードに応募し、賞に洩れたアプリケーションもエントリ可能です。(その場合は、新規としてお申込み下さいますようお願い致します)

### 審査:

各業界の専門家が、インターシステムズの技術を使ったソリューションの創造性と革新性の観点から、厳正に審査いたします。審査団の代表は、ComputerWorld 誌のバイスプレジデントであるビル・ラベリス氏で、彼が「イノベーター・アワード」授賞式の司会を務める予定です。

### 賞:

一等賞、二等賞、三等賞を選定し、受賞したアプリケーションを開発した受賞企業に以下の賞金が贈られます。(賞金は US ドルで贈られます。)

一等賞: US\$10,000、二等賞: US\$4,000、三等賞: US\$2,000。

また、栄誉を称え、一等賞を受賞した企業にはトロフィーが、二等賞、三等賞を受賞した企業には盾が贈られます。

最終選考に残った全てのソリューションには、ComputerWorld 誌のビル・ラベリス氏がインタビューを行い、ホワイトペーパーでご紹介いたします。インタビュー内容が掲載されたホワイトペーパーは、ComputerWorld 誌(米国誌)に掲載される予定です。

### 発表および表彰:

「インターシステムズ イノベーター・アワード 2009」、「学生対象 Cache イノベーター・アワード」受賞者は、2009 年 3 月 22 日～ 3 月 25 日に、米国アリゾナ州フェニックスで開催される、「InterSystems DEVCON 2009」のキーノートプレゼンテーションの中で発表いたします。

「InterSystems DEVCON2009」の詳細についてはこちらの URL をご参照下さい。

<http://www.intersystems.com/devcon2009/>

「インターシステムズ イノベーター・アワード 2009」の詳細(英語版)はこちらからご覧頂けます。

<http://www.intersystems.com/devcon2009/innovator.html>

## 応募書類作成方法について

(応募書類の締め切り： 2009 年 2 月 18 日)

**応募書類の1ページ目**には、企業・担当者のコンタクト情報と、使用したインターシステムズの製品名 (Cache/Ensemble) をご記載下さい。

**2 枚目以降**には、下記質問への回答を簡潔に、ただし包括的且つ詳細にまとめてご記載下さい。

また、以下の各質問への回答を明確にお答えください。マーケティング向けの文言ではなく、事実を記述いただけますようお願いいたします。

必ず、全てのページの上部に、アプリケーション名と企業名を記載頂けますようお願い致します。

関連資料がある場合は、応募書類に添付下さいますようお願い致します。

### 1、ソリューションの名前

### 2、どのインターシステムズの製品を採用したか

( InterSystems Cache / InterSystems Ensemble / 両方)

### 3、プロジェクトの実施スケジュール、人数、主な参加者の役割を含むプロジェクトの内容

(プロジェクトの開始時期。機能検証が行われた場合、いつ完了したか。また、実際にプロジェクトが実施に移された時期。プロジェクトに関与した人数と、主な役割分担について)

### 4、ソリューションの開発目的

(開発に当たり、直面した技術的な課題について。また、そのソリューションによって、どの分野のビジネス、または組織における問題を解決しようとしたか)

### 5、ソリューションの概要

(アプリケーションの使用目的や基本機能、総合的なアーキテクチャについて。また、開発に際して、どのようなプログラミング言語や環境、インターフェースで作られたか)

### 6、どのようにインターシステムズの技術を活用しているか

(ソリューションを開発するに当たって、Cache あるいは Ensemble のどの機能や技術がポイントとなったか。また、インターシステムズの技術を使うことによって、どのような利益が得られたか。)

### 7、アプリケーションの利点

(そのソリューションを使用することで得られる主な利点。例：生産性の向上。コストを削減できる。新たなビジネスを生み出した。品質を向上させた。など、挙げられるだけ記載して下さい)

### 8、そのアプリケーションで最も革新的だと思われる点

(ソリューションがいかに独創的、革新的にユーザの要望に込えているか)